

部活動などの活躍

《陸上競技部》

東京都支部対抗陸上競技選手権大会
男子3年走幅跳 **第7位**
○○○○くん(3-2)



高く、前へ...
美しいフォームと
跳躍力で東京都
第7位に入賞した
○○くんの競技の
ようす。(連合体育
大会)

《バスケットボール部》

荒川区新人大会
第3位
1・2年男子
1・2年女子



男子チームの皆さん



女子チームの皆さん



《英語科》

荒川区中学校連合英語発表会 (スピーチ)
2年生の部 **第2位**
Mother Teresa's Speech
○○○○さん(2-2)
1年生の部 **第2位**
Strawberries
○○○○さん(1-1)
○○○○くん(1-2)

2年生スピーチを行う
○○さん。マザー・テレ
サのスピーチを発表。
「ともに過ごし、お互い
をいたわりあう」ことが
平和と安らぎと家族の
きずなをもたらすことを
力強く訴えました。



1年生スピーチのようす。
○○くん(左)と○○さん(右)
の息の合ったペアで、公園
のベンチに座ったマーク先
生と見知らぬ婦人のイチゴを
巡る事件について表情豊か
に演じました。



南千住マイスターのコーナー

三ノ輪橋交差点の北東側の路地を少し入ったところには「浄閑寺」というお寺があります。このお寺は「投げ込み寺」と呼ばれることもあります。新吉原の遊女が亡くなると、身寄りもなく、この寺に投げ込まれたともいわれています。が、確かではなく、実際には江戸時代に起こった「安政の大地震」の際に多くの遊女がこくなり、投げ込み同然にこの寺で供養され、葬られたことから、こう呼ばれるようになったようです。境内にある墓地には「新吉原総霊塔」という、遊女たちの納骨塔があります。総霊塔の前には「生れては苦界 死しては浄閑寺」という川柳作家・花又花醉(はなまたかすい)の句が記されています。吉原の遊女たちの悲哀に満ちた人生を彷彿とさせるものがあります。その吉原の遊女たちを取り上げた作品を多く残す小説家・永井荷風(ながい かず)は、度々この浄閑寺を訪れていたといわれています。その縁もあり、荷風の没後、その友人や弟子によって、詩碑と筆塚が吉原総霊塔の向かい側に建てられました。他にも、山門脇に佇む小夜衣供養地蔵尊や天保年間に吉原大門で厄除けのために飼われていた白い豚(いのしし)を葬ったとされる冢塚(づか)のこつかなともあります。小夜衣供養地蔵尊は悪いところを撫でると良くなるよと伝えられており、冢塚は「火伏せの冢」と呼ばれ、防火の御利益があるとされ、毎日のようにお参りの方が絶えません。

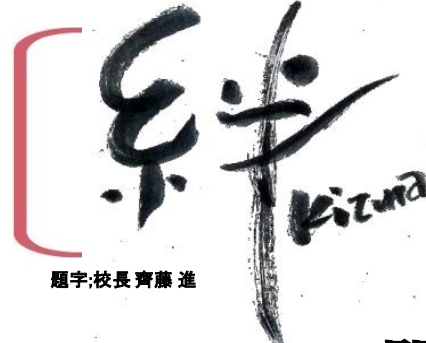
また、浄閑寺の山門は江戸時代に建立されたもので、荒川区区内最古の木造建築物として、荒川区教育委員会から指定を受けています。

南千住には他にも、笹の岡子の如来の「西光寺」、徳川九代将軍家重の鷹狩りの時に御膳所となった「日慶寺」、汐入に足を伸ばせば胡粉で有名な「胡録神社」など、由緒ある神社・仏閣は枚挙にいとまがありません。



浄閑寺山門
荒川区最古の木造建築

南千住の史跡・文化財 第7回 『浄閑寺(じょうかんじ)』



題字:校長 齊藤 進



学校だより
平成28年11月
第68号
荒川区立南千住第二中学校



ナンちゃん・ニーくん

間違えることに 自信をもちなさい

校長 齊藤 進

先日、放課後、ある1年生の男子生徒と校長室前の廊下で立ち話をする機会がありました。その生徒が私に「将来、英語を生かす職業に就きたいのですが、どんな職業がありますか?」との質問を受けました。熱心ですばらしい生徒と感心しつつ、中学1年生ながら将来のことを真剣に考えていることに正直驚きを禁じませんでした。

約1年前に公立大学法人秋田県立国際教養大学を訪れた時のことです。英語教育実践領域教授の内田浩樹先生が英語研修で同大学を訪れた青森県の高校生に向かって、鳥が永遠に水を飲み続けるからくり仕掛けのおもちゃを示しながら、この原理を英語で説明してください、と高校生に求めました。当然だれも答えることができません。内田先生は「皆さんは将来企業に就職しこの商品を外国に売る時、からくり仕掛けのおもちゃを説明しなくてはなりません。製品の良さなどしっかりと自分の考えをかためることが大切です、英語は使えることが目的ではなくあくまで手段にすぎませんとおっしゃったことが脳裏に焼き付いています。通訳や翻訳家になるのなら英語をマスターすることが目的となりますがそうでなければ、と内田先生が話されたことをその男子生徒に紹介しました。

皆さんは学校の授業等で英語を話すときなど、どんな気持ちになりますか。私も中学生のときは英語が苦手だったので、授業の時などどうか先生お願いだから指名しないで、と顔を伏せたことを覚えています。分からないことや間違えることを恐れていたんだと思います。大学生の時、都内のある洋書店でアルバイトをした時のことです。ある外国人から「Do you have scissors (はさみ)?」と聞かれたので「Yes, I have two.」と答えました。その時、しばらくその外国人はげげんな顔をして気まずい沈黙が続きました。「Yes, I have two」だったら早く貸してよと思ったのでしょ。私はscissors (はさみ) がうまく聞き取れず sisters (姉妹) ととっさに思ってしまったのです。実際私には2人の姉がいます。

今年の8月に荒川区中学生ワールドスクールに参加する機会があり内田先生と再会しました。中学生はとても素晴らしい環境の中で多くの学生たちの支援を受けながら充実した英語研修を受けることができました。その中で終始、内田先生は間違いを気にすることなく英語を話しましょう、とおっしゃいました。研修最後の内田先生の言葉が印象的です。

「間違えることに自信をもちなさい。」

by Akita International University, Professor Hiroki Uchida

霜月祭（舞台発表）

Let's Sing with Your heart
～さあ霜月は君たちのためにある～

10月29日(土)、南千住二中の文化祭「第28回霜月祭」の舞台発表が行われました。生徒会本部が企画する開会式では、前生徒会長の〇〇〇くん(3-3)のあいさつと、実行委員会舞台担当代表の〇〇〇〇さん(3-2)からの「南二の霜月祭をみんなで楽しみましょう」という呼びかけにつづき、本部役員たちから今年のスローガン「**Let's sing with your heart～さあ霜月は君たちのためにある～**」が発表されました。実行委員展示担当が作成した大きなボードに描かれたスローガンが音響とともにライトアップされて登場すると、会場から感嘆の声が上がり、今年の舞台への期待が高まりました。

はじめに**朗読部**の発表が行われました。部員の〇〇〇〇さん(2-3)が台本を手がけた朗読劇「一週間の日記」は、主人公の少女が逆上がりに挑戦し失敗を繰り返しながらも成功するまでを日記に綴ったもので、それぞれの役になりきった朗読に観客は聞き入っていました。つづいて**レスキュー部**からは、パワーポイントを使って、夏休みに行われた被災地派遣のようすや1年間の活動報告が行われました。

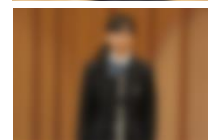
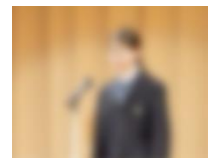


レスキュー部「被災地派遣」

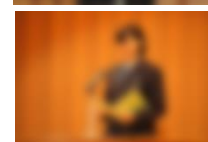


レスキュー部「活動報告」

1年生の地域学習劇「浦島二郎」では、全員が台詞のある役を演じて、南千住地域に伝わる伝説から江戸時代までを楽しく紹介し、会場を大いに沸かしました。国語科の意見発表では、各学



年から選ばれた代表3人が熱弁をふるいました。**1年生からは、〇〇〇〇(2組)さんが「自分の悩みをきっかけに」の演題で、2年生からは、〇〇〇〇(1組)さんが「私が勉強する理由」の演題で、3年生からは〇〇〇〇さん(3組)が「命の尊さ」の演題**でたいへん説得力のある意見発表を行いました。



休憩を挟んで、**2年生の地域学習劇「204号室の恐怖と南千住の妖怪たち」**が上演されました。2年生の女子3人と男子1人が南千住に伝わる様々な妖怪たちを調査にいくストーリーで、その様子を見守る妖怪の“みのわらじとカップ”をはじめ、たくさんの妖怪たちがユーモアを交えて紹介されました。ラストには、片目の大緋鯉の御輿が登場し、迫力あふれる姿に会場からは驚きの声が上がりました。次に、各学年代表4名(1年生2名、2・3年生各1名)による**英語スピーチ**がありました。3年代表の〇〇〇〇くん(3-2)は、「**Community Service In Action**」と題して、地域奉仕活動の大切さについて見事なスピーチを披露しました。(1・2年生のスピーチについては、部活動などの活躍で紹介しています) つづいて**JRC**からは、北京で開催された三首都交流会や東京都の「リーダーシップトレーニングセンター」参加者の報告がありました。



英語スピーチ3年代表/〇〇〇くん



JRC三首都交流会報告



JRCトレセン報告



朗読部「一週間の日記」



1年生地域学習劇



2年生地域学習劇

明るい選挙推進運動

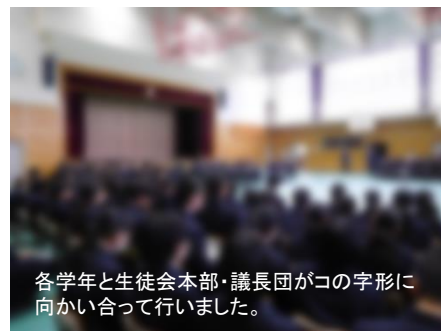
荒川区では、政治や選挙に関心を持ち、明るく正しく投票して、自分の意思を政治に反映していくことを目的として、「**明るい選挙推進運動**」を行っています。南千住二中レスキュー部では、荒川区からの依頼を受けて、この活動にボランティアとして参加。11月1日(火)の放課後、**レスキュー部の1・2年生13人**が南千住駅前6日(日)に行われた荒川区長選挙の投票日のお知らせや投票参加の呼びかけを行いました。

冷たい秋風が吹く日でしたが、街頭に立つレスキュー部員たちの声は大きく元気にあふれ、行き交う人々の中には、足を止め期日を確認したり、“ご苦労さま”と声を掛けてくださる方々もいました。

中学生にとって選挙権をもつのはまだ先のことでありますが、今から**投票に対する関心と意義をもつこと**を目的に、南千住二中では、生徒会役員の選挙で、生徒全員に投票用紙を発行し、実際の選挙で使われている投票箱をお借りして実施しています。また、このような活動などを通して、1票の大切さを伝えていきたいと考えています。



後期生徒総会



各学年と生徒会本部・議長団がコの字形に向かい合っていました。

11月11日(金)の午後に、**後期生徒総会**がアリーナで開かれました。この生徒総会は、先月改選された南千住二中29期生徒会本部が運営する初めての生徒総会です。各専門委員会の活動方針、活動計画などを会員である生徒全員が確認し、今期の生徒会活動を円滑にスタートして、皆で学校生活をより良いものにするを目的としています。総会の司会と議事の進行は中央委員会承認された議長団が行い、議長を〇〇〇〇さん(2-2)、ほかに議長団として

〇〇〇〇くん(2-3)、〇〇〇〇くん(3-1)、〇〇〇〇さん(2-1)、〇〇〇〇さん(3-1)、〇〇〇〇さん(1-2)、〇〇〇〇さん(1-4)が努めました。議長団のメンバーも専門委員会の委員長も2年生を中心に構成されており、後期生徒総会が、生徒会活動の中心が3年生から2年生、1年生へと受け継がれていく大切な意味も持っています。

総会は、**本部役員 〇〇〇〇くん(2-2)**の開会のことばではじまり、次に**新生徒会長 〇〇〇〇さん(2-2)**から「**生徒一人一人が南二中生としての意識をもって、生徒総会にのぞみましょう**」というあいさつがありました。つづいて、**本部役員 〇〇〇〇さん(2-3)**から議事の進め方について説明されました。議事の協議は、はじめに、**本部役員 〇〇〇〇さん(2-3)**、**〇〇〇〇くん(1-1)**、**〇〇〇〇さん(1-1)**から生徒会全体の活動方針、**第29期スローガン「ひらこう心の扉 磨こう知性と個性」**、後期活動計画などが提案されました。次に各委員会の活動目標・方針などが提案され、各クラスの討議を経て出された質問や修正意見、賛成意見などが活発に出され、専門委員長がそれに対する答弁をしていきました。

活発な意見交換が行われた後、議長の呼びかけに応じた賛成者多数の起立で、生徒会本部、さらに各委員会の活動方針がすべて可決されました。総会の終わりには、「**今回決まったことをより良い学校づくりに生かしていきましょう**」と、**本部役員 〇〇〇〇くん(1-2)**からの話があり、全校生徒が決意を新たにしました。



議長団の皆さん



真剣な表情で議事討論を聞く3年生

霜月祭（合唱コンクール・吹奏楽部演奏）

舞台発表の午後は、合唱コンクールが行われました。各クラス最優秀である金賞を目指して、朝練、放課後練に熱心に取り組んできました。**1年生の課題曲は「夢の世界を」**。トップバッターの1組から、2組、5組、4組、3組と続き、皆緊張しながらも、力の限り歌いました。**2年生の課題曲は「時の旅人」**。2組、3組、1組の順番に、歌詞に心を込めた表現力あふれる合唱を披露しました。**3年生の課題曲は「春に」**でした。3年生は中学校最後のクラス行事に各クラス一丸となって練習に励んできました。3組、2組、1組と続いた合唱は、聴く人の胸を打つ素晴らしいもので、会場は感動の拍手に包まれました。金賞を手にしたクラスは、1年5組、2年1組、3年1組でした。実行委員会合唱担当の〇〇〇〇さん(3-3)が結果を発表したときは、会場に歓声と悲鳴が交差しましたが、どのクラスも金賞クラスと僅差で、甲乙つけがたいものでした。目標に向かって、クラスがひとつになって取り組んだ成果は、どんな賞より光り輝く立派なものでした。



見事、金賞に輝いた3年1組の皆さん

南千住二中霜月祭のフィナーレを飾るのは、吹奏楽部の演奏です。今回は、今年の夏に東京都中学校吹奏楽コンクールで演奏した「元禄」



2年金賞、1組の皆さん



1年金賞、5組の皆さん



最後に飾る吹奏楽演奏

から始まり、ワンピースの「ウィーアー」、「天体観測」、「2015ベストヒットメドレー」、「罪と夏」とアップテンポのノリのよい曲が続き、アンコールの「Sexy Zone」まで6タイトルを披露しました。会場の全員が手拍子を送り、心ゆくまでその演奏とパフォーマンスを楽しみました。

閉会式では、生徒会本部による「霜月祭メイキングビデオ」が放映されました。最後に、実行委員長 〇〇〇〇さん(3-1)から全校生徒に感謝の言葉が送られ、生徒会長 〇〇〇〇さんからの「この日のために団結し準備してきた期間が私たちが大きく成長させてくれた」という言葉で締めくくられ、霜月祭は大成功のうちに終わりました。

霜月祭（展示）

霜月祭のもう一つの見所は、生徒作品の展示です。今年度は学年や教科などの12団体から20種を超える作品が出品され、1階と2階のホールを利用して展示されました。3年生からは、修学旅行の体験学習で作った美しい「漆器の加飾」や「グラスや湯飲みの彩色」、好きな国をイメージした「観光ポスター」など。2年生からは社会や理科の「調べ学習」、技術の「CDラック」、下田移動教室の体験学習で作った「シークラフト」や「下田移動教室新聞」など。1年生からは南千住周辺の史跡や文化財について調べた「地域学習のまとめ」や「清里移動教室の個人新聞」などが出品されました。フラワーアレンジメント部からは今年も珍しい花々を使ったアレンジメント作品が出品され、会場を華やかに彩りました。また、家庭科の授業で作成したフェルト地の「サッカーボール」(3年生)と「ミニチュアパーカー」(2年生)は、色とデザインに個性があふれ、多くの人の目を引いていました。それぞれの作品がさらに際立つように、展示の仕方や配置を工夫してくれたのが、実行委員会の展示担当の皆さんです。ひとりひとりの活躍が記憶に残る霜月祭でした。



家庭科「サッカーボール」と「ミニチュアパーカー」



3年生体験学習の作品



美術科「観光ポスター」

そして、午前の部の最後を飾ったのは、3年生の地域学習劇「Oh! My Human!!～人間になりたい～」です。2代目「神」シリーズも3年目を迎え、歴代の出演者と妖怪たちが勢揃い。妖怪たちは「魂とりかえセット」を使って人間に変身し、笑いの壺とアドリブを満載して、南千住にまつわる歴史上の人物を紹介しました。楽しく学べる南千住二中の地域学習劇は観客の皆さんからも大好評。3年生の劇は、キャストの演技も衣装・照明・音響も趣向を凝らしたもので、笑いあり、ホロリとする場面もあって、歴史も人もある…まさに集大成と呼ぶにふさわしい素晴らしいものでした。



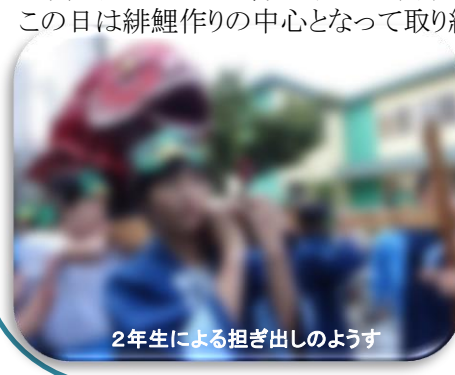
3年生地域学習劇「Oh! My Human!!～人間になりたい～」

舞台発表はその陰で裏方として働く人々の力なくして成り立ちません。今年も実行委員や各学年の担当たちが照明や音響、舞台装置など様々な場面で活躍していました。生徒みんな力で合わせて作り上げた舞台は大成功で幕を閉じました。

インカムで連絡を取りながら効果的な照明を行いました

南千住の街に、片目の大緋鯉現る!?

10月25日(火)、片目の大緋鯉の御輿が完成し、千住大橋まで担ぎ出しをして、隅田川の水で目入れ式(点睛)を行いました。御輿作りは、隅田川周辺に伝わる妖怪伝説を若い世代に語り継ぐ地域学習の一環として、3年前からはじまり、片目の大緋鯉、亀の間の大亀、牧の野の大蛇と、隅田川に伝わる妖怪の御輿を毎年一体作ってきました。今年度は、最初の年に作った片目の緋鯉を解体し、土台を利用して作り直しました。胸びれ・尾びれを大きく広げ、雄壮に泳ぐ様が表現されています。千住大橋架橋の工事で傷つけられ妖怪となり、隅田川を渡る人々に恐れられたという伝説そのままに、見る人を圧倒する迫力に仕上がりました。



2年生による担ぎ出しのようす

この日は緋鯉作りの中心となって取り組んできた1、2年生の生徒たちと2年生の担ぎ手たちが声を掛け合いながら学校から日光街道を通り、千住大橋のたもとまでを御輿を担いで練り歩き、沿道の皆さんから喝采の拍手をいただきました。隅田川では、川からくみ上げた水で墨を溶いて目を入れ、緋鯉に魂が宿りました。片目の大緋鯉の御輿は霜月祭の舞台で、妖怪伝説を紹介した2年生の劇に登場。会場を大いに盛り上げました。

隅田川の水を使い目を入れました